

溪和会江別病院 令和5年度病院指標

6. 診療科別主要手術別患者数等(診療科別上位5位まで)

<定義>

- ・症例数の多い手術件数を各診療科別に集計しています。項目はKコードに対する件数、平均術前日数、平均術後日数、転院率、平均年齢、患者用パスの有無を掲載しています。
- ・10件未満の手術を表記してはいけない規則のため「-」としています。
- ・手術術式の点数表コード(Kコード)による集計とし、輸血や創傷処理などの軽微な手術、加算等は除外としています。

外科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	40	2.20	5.75	0.00%	65.65	○
K634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	27	0.96	3.19	0.00%	65.67	○
K6113	抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用植込型カテーテル設置(頭頸部その他)	26	0.31	8.00	0.00%	71.88	-
K6335	ヘルニア手術 鼠径ヘルニア	20	1.45	5.85	5.00%	77.65	○
K7193	結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術	16	4.38	19.31	0.00%	75.38	○

<解説>

胆嚢炎、胆嚢結石症に対し、腹腔鏡を使用した胆嚢摘出術が最も多く行われています。また、腹腔鏡だけではなく開腹手術も行っています。

人工透析内科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K616-41	経皮的シャント拡張術・血栓除去術 初回	14	8.93	3.79	0.00%	74.14	○
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

<解説>

人工透析を行う際に使用するシャントの狭窄や閉塞に対して行う経皮的シャント拡張術・血栓除去術が最も多く行われています。

脳神経外科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K164-2	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	20	1.10	16.50	25.00%	81.75	○
K178-4	経皮的脳血栓回収術	12	0.58	29.08	83.33%	83.25	-
K1426	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 椎弓形成	10	4.60	23.80	20.00%	65.00	○
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

<解説>

高齢者の転倒などによる頭部打撲後の慢性硬膜下血腫に対する手術が最も多く行われています。次いで脳梗塞に対する経皮的脳血栓回収術、頸椎症や腰部脊柱管狭窄症などに対する椎弓形成術が上位を占めています。

整形外科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K0732	関節内骨折観血的手術 胸鎖、手、足	22	1.14	8.05	0.00%	73.59	○
K0461	骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿	20	5.05	46.45	15.00%	81.95	-
K0811	人工骨頭挿入術 肩、股	13	5.62	52.23	0.00%	84.85	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

<解説>

大腿骨骨折に対する手術が最も多く行われています。次いで足関節や股関節の骨折に対する手術が多く行われています。

消化器内科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 長径2センチメートル未満	105	0.23	1.27	0.00%	71.94	○
K688	内視鏡的胆道ステント留置術	46	1.13	12.00	6.52%	79.13	○
K6871	内視鏡的乳頭切開術 乳頭括約筋切開のもの	42	1.29	10.31	7.14%	79.76	○
K654	内視鏡的消化管止血術	24	3.96	14.50	12.50%	81.04	-
K721-4	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	17	1.06	3.29	0.00%	78.06	○

<解説>

大腸ポリープに対する内視鏡手術が最も多く、主に1泊2日の入院治療を行っています。次いで、胆管の狭窄や総胆管結石症に対するステント留置術や乳頭切開術が多く行われています。

循環器内科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K5492	経皮的冠動脈ステント留置術 不安定狭心症に対するもの	20	0.15	14.90	0.00%	73.50	-
K5493	経皮的冠動脈ステント留置術 その他のもの	19	1.95	2.63	0.00%	71.42	-
K5972	ペースメーカー移植術 経静脈電極の場合	19	5.32	11.68	5.26%	84.47	-
K597-2	ペースメーカー交換術	17	2.71	8.76	0.00%	85.82	-
-	-	-	-	-	-	-	-

<解説>

狭心症、心筋梗塞に対するカテーテル治療が最も多いです。次いで、不整脈に対しペースメーカーを植え込んだり、電池の消耗によるペースメーカー交換も多くなっています。